ちょっと挑戦 · 7 音

オカリナで「アヴィニョンの橋の上で」を吹こう



曲パック「フランスの童謡・民謡」の無料の曲です。

「アヴィニョンの橋の上で」のオカリナのドレミ（色分け）、楽譜、運指図、音を聴きながらの練習。

使う音は 7 つ：**ド・ミ・ファ・ソ・ラ・シ♭・ド'**。

音とリズム



長いブロックは長い音、縦の線は小節の区切りです。

楽譜





ト音記号の五線譜。各音の下にドレミを書いています。

ドレミで書くと

ファ ファ ファ ソ ソ ソ ラ シ♭ ド′ ファ ミ ファ ソ ド ファ ファ
ファ ソ ソ ソ ラ シ♭ ド′ ファ ソ ミ ファ ファ ファ ファ ファ ソ
ファ ファ ファ ファ ファ ソ ファ ファ ファ ファ ソ ソ ソ ラ シ♭
ド′ ファ ミ ファ ソ ド ファ ファ ファ ソ ソ ソ ラ シ♭ ド′ ファ
ソ ミ ファ

オカリナの運指

ド・低いド



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ミ・低いミ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ファ・ファ



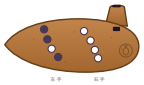
表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ソ・ソ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ラ・ラ

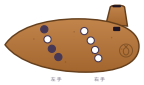


表・指穴



裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

シ♭・シ♭

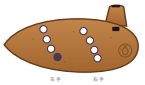


表・指穴



裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ド'・高いド



表・指穴



裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

「アヴィニョンの橋の上で」を吹くコツ

- 一音一音、舌でやさしく区切って始めましょう（「トゥー」「ドゥー」とささやくように）。
- 穴は指先ではなく、指の腹のやわらかいところで完全にふさぎましょう。
- オカリナの音程は息で変わります。弱く吹くと低く、強く吹くと高くなります。
- 低い音にはいちばんやさしい息が必要です。低い音が揺れたりピーと鳴ったりしたら、息を弱くして、下のほうの指が穴を完全にふさいでいるか確かめましょう。
- シ♭はクロスフィンガリングの形を使います。開ける穴をふさがないようにして、落ち着いた一定の息で吹きましょう。